

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[例](#)

[関連情報](#)

概要

NetView が HPOV を介して、シスコ数値 MIB のポーリングおよびしきい値設定が可能です。この処理の詳細は、NetView と HPOV のオンライン文書、トレーニング教材、マニュアルで説明します。この資料は Digdug (この例のルータ) の「ifInOctets」が 17000000 を超過するとき NetView/HPOV イベント エリアにどのようにの行くためにイベントを生成できるか例を与えたものです。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

例

次の手順を実行します。

1. 次に次にデータ収集およびしきい値 エリアに行くために、コマンド・ラインから `xnmcollect`、かオプション (HPOV) およびデータ収集およびしきい値、またはツール (NetView) およびデータ収集およびしきい値入力して下さい。MIB データ収集 ウィンドウは起動します。
2. 中間右の画面の **Add ボタン** をクリックして下さい。 (HPOV で 4.x は、これ上プルダウンからの編集しましたり/追加しましたり/MIBオブジェクトあります。) MIB データ収集 /MIBオブジェクト 選択ウィンドウは起動します。

3. **管理**をクリックし、ツリーを mib-2 に、インターフェイス、ifEntry ifTable ifInOctets たどって行って下さい。強調表示されてこれがこれであることを確認するために**記述します**をクリックして下さいほしいと思うものが。それから次に、**良い『Close』**を選択すれば。注これにより缶詰にされた収集の一部であることによってエラーを引き起こす場合、何か他のものを選択できます。MIB データ収集は/コレクション ウィンドウを現われます追加します。
4. 収集 (この例の Digdug) のためのソースルータを入力し、『Add』をクリックして下さい。収集モード エリアでは、4 つのオプションがあります:、しきい値をチェックするために保存しないで下さい、しきい値保存しないで下さいしきい値を保存して下さい、チェックして下さい収集を除いて下さい
5. choose **保存しないし、しきい値をチェックし**、ポーリング間隔を記入します。1h を選択して下さい (一時間毎に); デフォルトのトラップ番号は58720263です。
6. しきい値の値 **17000000** を記入して下さい。リアーム値は閾値が超過するときトラップが生成された後、リアーム値の後でまで達する再度生成されないことを示すことです。従って、16000000 にすくいまでの 16000000、従って 17000000 が超過するとき、これ以上のトラップを記入しません。
7. 例で、リストから選択し、そして**1つ**を記入して下さい (すなわち ifIndex 1、イーサネット)。
8. 『OK』をクリックして下さい。MIB データ収集 ウィンドウに戻るとき top area で示します:17000000 ifInOctets を超えた場合は、NetViewまたはHPOV イベント ウィンドウに以下のようにイベントが表示されます。

関連情報

- [ネットワーク管理サポート リソース](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)